

# 新しき陽は

(昭和四十年寮歌)

金子公良君 作歌  
西雪弘光君 作曲

## 一

あたらし  
新しき陽は今昇り  
そら  
空のはて黎明を告ぐ  
くろ  
黒き雲西に流れん  
あらし  
吹きすさぶ嵐をつきて  
へい  
平和をと声は轟く

## 二

たく  
逞ましき友の怒りに  
お  
雄々しくも我等誓いし  
よ  
幸の世永遠に築かん  
ひろ  
広き地に蹴ふりかざし  
みどり  
緑萌え水流るまで

## 三

かが  
輝やける祖国の山河に  
われら  
こだまする我等が雄叫び  
ひと  
一すじの光求めて  
うで  
ひたすらにただひたすらに  
あゆ  
腕組みて歩み進まん

## 四

しんじつ  
真実の鐘鳴り響き  
もり  
森影にどよめきのわく  
じち  
自治の旗風にゆらめき  
な  
名を留む伝え守りて  
けい  
恵迪は今よみがえる